

まち・ひと・しごと創生
椎葉村総合戦略



 **宮崎県椎葉村**

平成27年10月

目 次

I 基本的な考え方・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

■趣旨

■総合戦略の構成と計画期間

■総合戦略の取り組み体制とフォローアップ

II 基本目標と基本的方向・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

■基本目標① 村民が「いきいきと働けるむら」を創る・・・・・・・・ 4

■基本目標② 世界中を「魅了するむら」を創る・・・・・・・・ 7

■基本目標③ 子どもたちが「健やかで笑顔溢れるむら」を創る・・・ 11

■基本目標④ 時代に合った「住み続けたいむら」を創る・・・・ 15

参考資料 中高生および子育て世帯へのアンケート結果・・・・ 18

I 基本的な考え方

■趣旨

過疎や高齢化の波にのまれ、素晴らしい田園風景や伝統文化、人の営みといった古くから築き上げられてきたものが日本各地で失われつつある。こうした状況に対し、まち・ひと・しごと創生椎葉村総合戦略（以下「総合戦略」という。）は、まち・ひと・しごと創生法に基づき、椎葉村が将来に向けて世界に誇れる「日本の美しい村」でありつづけるために、人口減少が進む社会情勢を踏まえ、長期的な基本方針と短期的な具体的施策の策定を行い、まとめたものである。

■総合戦略の構成と計画期間

総合戦略は、「第 5 次椎葉村長期総合計画」、「椎葉村人口ビジョン」等を踏まえ、政策目標の実現に向けた 4 分野の施策をとりまとめたもので、計画期間は平成 27 年度から平成 31 年度までの 5 力年間とする。

政策 4 分野については、5 年後の実現すべき成果に関する数値目標を設定するとともに、政策分野を構成する具体的施策については、効果を客観的に検証できる重要業績評価指標（KPI）を設定する。

■総合戦略の取り組み体制とフォローアップ

総合戦略は、人口ビジョンの目標達成が期待できる効果の高い事業を選定し、重点的に施策を実施すると共に、「地域経済分析システム」による経済分析や国勢調査の結果などを踏まえ、その効果検証を総合戦略会議で検証を行い、改善や必要な見直しを行っていく仕組み（PDCAサイクル）を確立する。

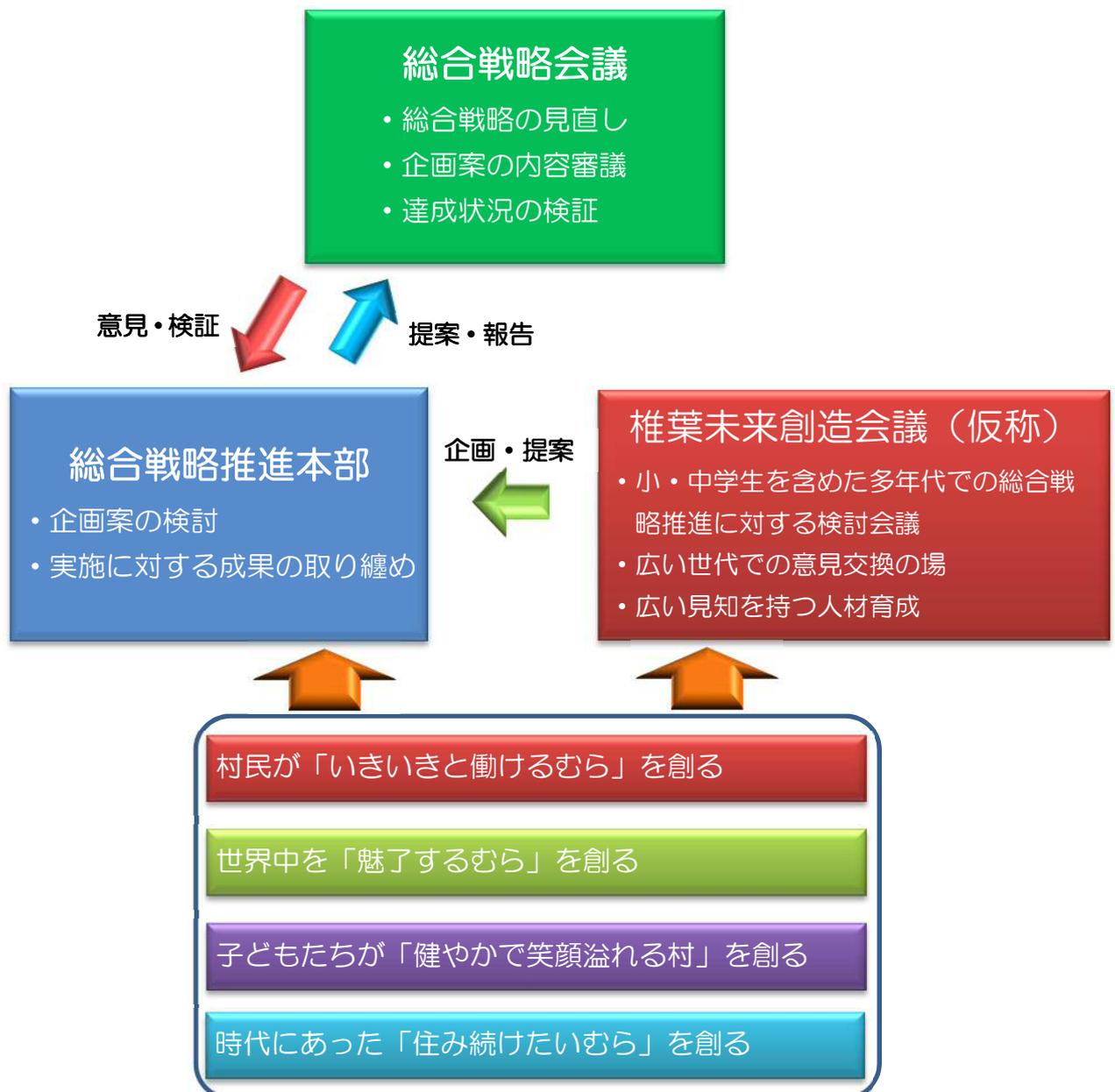
また、施策の推進に当たっては、地方創生に関する各種事業や地方創生コンシェルジュ制度などの人的支援制度を含め、国の支援制度を積極的に活用していくと共に、行政や住民、事業所、様々な団体等で広く意見を交わし、それぞれが主体性を持った上で課題解決に向けて協働して活動に取り組んでいく事が不可欠である。

【策定及び効果検証、改善施策の検討】

椎葉村総合戦略の策定及び一定期間での定期的な効果検証とその結果を踏まえての改善施策の検討は、村民の様々な立場の代表者や外部有識者で組織された「総合戦略会議」で行っていく。

【重点プロジェクト推進体制】

総合戦略の基本目標を重点プロジェクトと位置づけ、村民を中心としたメンバーで組織される「椎葉未来創造会議（仮称）」による事業の立案、具体的実施の検討などを行う。



Ⅱ 基本目標と基本的方向

椎葉村の人口減少に歯止めをかけるために、4つの「基本目標」とそれに附属する具体的政策を策定し、取り組んでいくものとする。

村民が「いきいきと働けるむら」を創る

- ・ 地域資源を活かした産業振興と創業支援
- ・ 農林畜産業振興支援

世界中を「魅了するむら」を創る

- ・ 地域資源を活かしたブランドカの強化と観光振興
- ・ 「U・Iターン」の促進

子どもたちが「健やかで笑顔あふれるむら」を創る

- ・ 結婚・出産に対する支援の強化
- ・ 子育てしやすい村づくりと魅力ある人間の育成

時代に合った「住み続けたいむら」を創る

- ・ 主体的地域づくりの推進
- ・ 持続可能な社会の構築

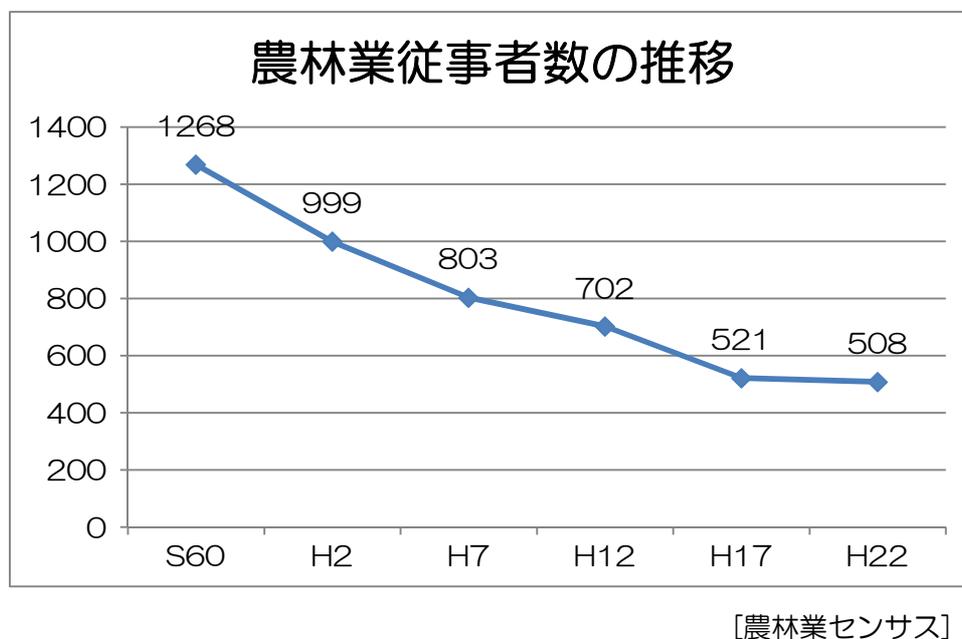
基本目標① 村民が「いきいきと働けるむら」を創る

椎葉村の人口動態の特徴として、中学校卒業後に離村してからの帰村率、とりわけ女性の帰村率が低い事が挙げられる。こうした事から、基幹産業である農林業を中心とした様々な産業への新規就業者へ対する受け入れ体制の充実や、「半農半X」といった他の業種との兼業を行いやすい環境づくり、更に、個人や少人数での起業が行いやすい体制整備が必要であり、特に女性が魅力を感じる就業の場の確保が重要である。

このため、現在ある産業を含め、様々なジャンルの業種の起業を興しやすい環境づくりを構築し、村外からの新たな人の流れを生み出すことで、「しごと」と「ひと」の好循環を作り出し、持続可能な村づくりを図っていくものとし、子どもや若者が明るい未来を描く、希望にあふれた魅力ある村を創造する。

【数値目標】

指 標	重要業績評価指標 (KPI)
新規農林業就業者数	平成 31 年度末までに延べ 10 人



具体的施策① 地域資源を活かした産業振興と創業支援

椎葉村には、恵まれた自然環境による地域資源が豊富にあり、その掘り起こしとブラッシュアップ、人材育成、交通アクセスなどの環境整備による産業の振興と新たな創業への支援を行う。

【施策内容】

1. 地域資源を活かした特産品の伝承と掘り起こし

椎葉村の地域資源を活かした特産品で優れた物が多数あるが、生産者の高齢化により、製造の継続が困難となる事が危惧されている。こうした製品の伝承と新たな特産品の生産・販売体制の強化を図ることにより、収益性の高い産業の育成を目指す。

2. 椎葉村の資源と自然環境、ネットワークインフラ等を活かしたテレワークなど遠隔地でも就業可能な職場の確保

恵まれた自然や、全世帯に敷設された光ファイバー網などの環境をセールスポイントとして、遠隔地でも就業可能なネットワークインフラを活用した職場や新たな起業の創設、サテライトオフィスの誘致などを図り、雇用の確保を目指す。

重要業績評価指標	目標値
新たな特産品開発や既存商品のリバイバル数	平成 31 年度末までに 5 品目

具体的施策② 農林畜産業支援

椎葉村の基幹産業である農林畜産業は、担い手の確保が喫緊の課題となっている。このようななかで、移住希望者からは就業の場として農林業のニーズも高いことから、新規参入者への支援体制の整備を図る事が必要とされる。

【施策内容】

1. 農林畜産業の担い手を育成する体制の構築

高齢化する農林畜産業の担い手対策と、遊休農地や山林などを有効に活用する体制を構築するとともに、国・県の研修制度の上乗せ支援や、独自の研修制度、新規参入の支援など、就業に向けた支援を行う。

2. 農林畜産業生産基盤の充実

椎葉村の地理的条件を活かした野菜・花き、椎茸栽培の促進を図るため、ハウスや共同選別場の整備を行い、新規参入については、初期投資を抑えるため、施設整備にリース事業を導入するなど就業体制の構築を図り、産業界の充実を図る。

また、経営コストの低減のための路網整備や機械整備の支援を行う。

このほか、不足が懸念されるスギ等の苗木生産のため、技術の習得と遊休農地等を活用したほ場整備や優良品種の穂木確保などを行うとともに、増加する獣害への対応等も併せておこない、経営の安定化を図る。

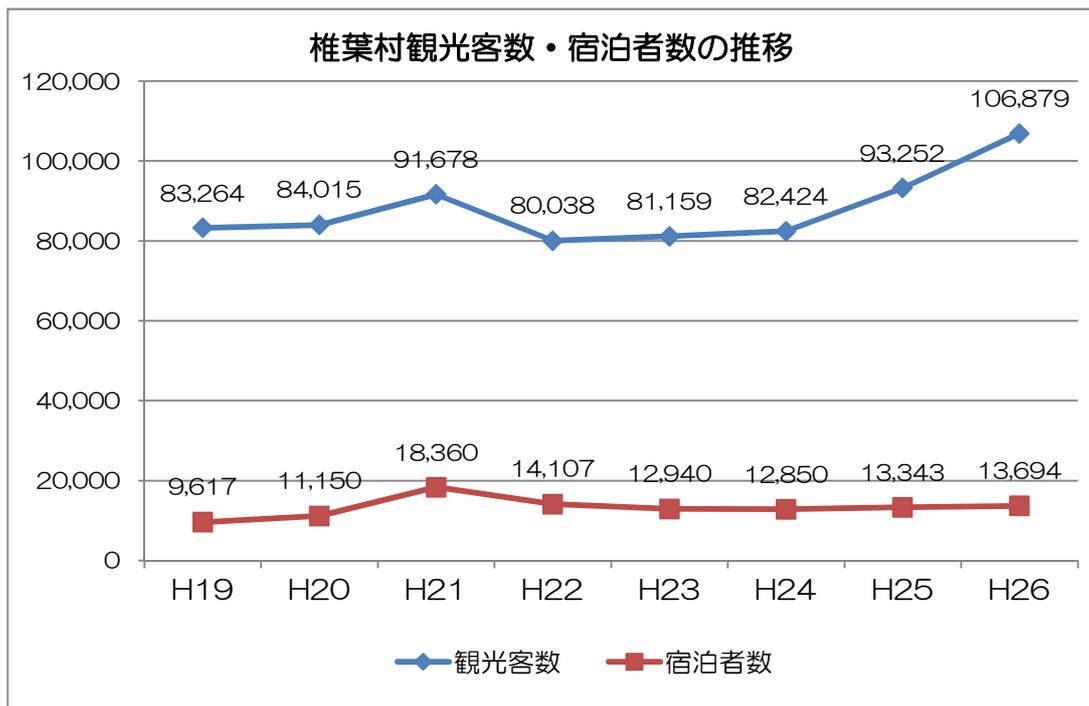
重要業績評価指標	目標値
農林業の担い手を育成する研修の受講者数	平成31年末までに延べ20人

基本目標② 世界中を「魅了するむら」を創る

総合戦略の基本目標である「地方への新しい人の流れをつくる」を目指し、都市化する日本や世界において、守るべき「美しい村」を創りながら、数多くの地域資源を活かし、その魅力を広く発信する事で、本村への人の流れをつくり出すと共に、将来的な移住・定住につなげていく。

【数値目標】

指 標	重要業績評価指標(KPI)
観光入り込み客数	平成 31 年度 135,000 人



具体的施策① 地域資源を活かしたブランド力の強化と観光振興

椎葉村の自然や伝統文化は、都市部住民や外国人にとって大きな魅力であり、更に新たな価値を創造、付加する事で、今後も更なる発展へと繋げていく。

さらに、この魅力を全世界に発信していく事で、外国人旅行者を含めた誘客を図ると共に、受け入れ体制の整備を行っていく。

その実現のために、行政や観光協会、関係事業者だけでなく、農林業などの異業種や観光に関係なかった人々も含めた、地域をひとつの集客装置とし観光集客を推進する体制（日本版DMO）を構築していく必要がある。

【施策内容】

1. 歴史・文化を核としたインバウンド観光の推進

椎葉村の神楽などの伝統文化や独自の歴史などの魅力を海外からの旅行者に発信すると共に、インバウンド観光への対応の環境整備を行い、新たな観光分野の振興を図る。

2. 自然環境や風土を十分に活かした観光地域づくりの推進

恵まれた自然環境を満喫できるような観光商品の開発、環境整備を図り、滞在型の観光商品を創り出すと共に、村外から入りやすい交通網の整備を併せて行う。

3. 自然・文化など秘境の魅力を残す環境づくり

豊かな自然や文化などを更に魅力あるものにするために、景観に配慮した森づくりや伝統文化の継承・情報発信など秘境と言われるこの村を更に魅力あるものにするために、村民だけでなく村外から企業や大学も含めた外部からの協力を得ながら環境を整備する。

重要業績評価指標	目標値
地域資源を活かした観光ツアーの実施	平成31年度末までに50回

具体的施策② 「U・Iターン」の促進

椎葉村の人口ビジョンでは若年層のU・Iターンが最重要のテーマである。こうした事から、椎葉村への移住・定住に関心がある人に対して、必要な情報をわかりやすく提供する情報提供体制の整備と、移住後のフォローアップなどを行う受け入れ体制の整備を進めるとともに、本村出身者へのアプローチや居住環境、就業の確保を含めて、本村への移住・定住を促進する。

【施策内容】

1. 移住促進と移住後のフォローアップ体制の整備

地方への移住希望者への情報発信を積極的に行うと共に、農地・山林・家屋・店舗など管理者不在で遊休状態にある情報を一元的に把握し、移住や起業などの希望者への情報提供、ニーズが高い有機農業や森林に関する学習を行う体制の構築、お試し滞在施設の整備などにより、椎葉村を候補地として選ばれる環境整備を行う。

また、椎葉村に移住した際への居住域住民等との繋ぎや、移住者同士の交流による情報共有などを行う事によるフォローアップを行う。



■ 都市部での移住相談会の様子

2. 定住用住居の確保

若年層などの定住を促進するために、独身者向けの住居の整備や村営住宅の入居資格の設定見直し、店舗などが隣接した住宅団地の整備を目指す。

また、空き家の情報把握と所有者への積極的なアプローチを行い、定住のための住居として有効活用を促進する。



3. 就業への積極的な支援

村内の就業先の確保を積極的に行うと共に、移住者や村内出身者への情報提供を行い、U・Iターンの促進を図る。村内出身者へは、定期的に椎葉村の情報を発信する共に、同窓会などを活用した交流促進を行う事により、帰村の意識を向けるといった取り組みを行う。

重要業績評価指標	目標値
平成31年度末までの移住者数	延べ20人
20～29才の女性のUターン率	平成31年度末時点 30% (平成27年度時点 18.1%)

基本目標③ 子どもたちが「健やかで笑顔溢れるむら」を創る

椎葉村の人口動態は子育て世代、とりわけ女性の人口が極めて少なく、Uターン率が低い状況にある。人口ビジョンのポイントである子どもの人口の維持を達成するためには、就業の場の確保等と共に、子育ての対策を重点的に取り組む必要がある。

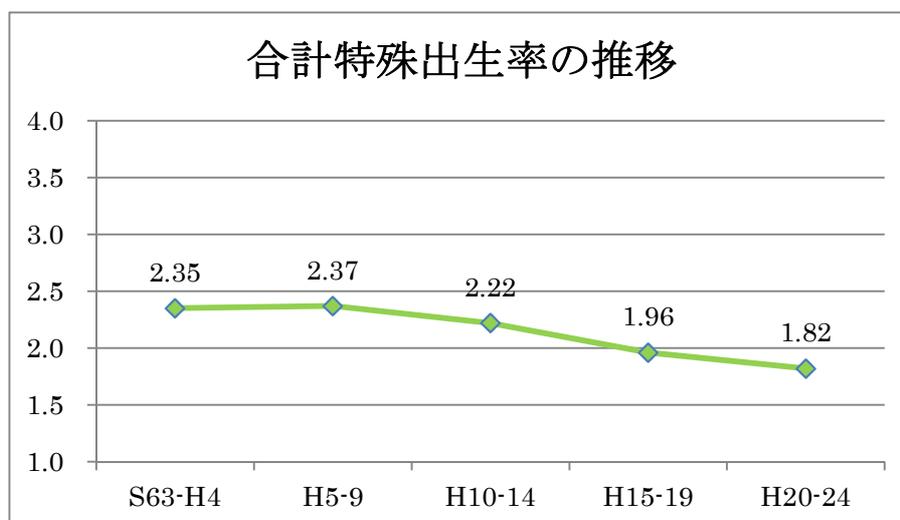
本村の合計特殊出生率は、国や県と比較すると高い数値であるものの、全国的に見てみると特に高い数値ではない。

また、50歳未満の女性が減少している事から、出生率が上昇しても、出生数が大きな伸びには繋がらないため、子育て世代に選ばれる魅力ある村づくりを行う事が重要となる。

若者や子育て世代、とりわけ女性の人口動向は今後の本村の人口構造を左右する大変大きな問題であり、様々な面からのアプローチが必要である。

【数値目標】

指 標	重要業績評価指標(KPI)
合計特殊出生率	平成31年度時点 2.0



具体的施策① 結婚・出産に対する支援の強化

結婚・出産に対する支援の充実を図る事により、次世代へ繋ぐライフステージの入り口である結婚へのサポートや安心して子どもを産める環境を創る。

【施策内容】

1. 結婚サポートの充実

婚活運営会社との共同による出会いの創出を行うと共に、セミナーなどによる結婚への意識改革や、定期的な情報提供を行い、アプローチを強化する。

2. 不妊治療や妊婦健診などへの支援の充実

不妊治療や妊婦健診で、国や県の支援外となっているものや椎葉村の地理的条件から負担となっている通院などへの支援を行う。

重要業績評価指標	目標値
婚姻数 (結婚祝い金交付実績による)	平成 27~31 年度 50 件 (平成 22~26 年度実績 37 件)

具体的施策② 子育てしやすい村づくりと魅力ある人材の育成

ゆとりをもって子育てが行える環境を整備する事により、「子育てしやすい村」として選ばれる村を目指す。

また、子どもたちが自分の将来に対して様々な選択肢を持てるような教育環境を整え、夢を実現させるための支援を行うと共に、郷土を愛する心を育み、椎葉村を担う人材として育てる取り組みを行う。

【施策内容】

1. 保育施設の充実や、子育て支援及び環境の整備

3歳未満の保育環境を整備することにより、仕事と育児の支援を行う
また、子育て相談や、親子が楽しめる環境の整備を進めていく。



■ すくすく子育て学級

2. 多様な人材の育成のためのキャリア教育と人材交流の推進

将来を夢描き、実現を目指す人材を育成するため、様々な体験や考える力を養う教育を、村内のみならず県内外、海外の学校や企業や大学など幅広い範囲において協働により行う。

また、ICT等を活用し大学等の研究機関との人材交流や海外からの留学を受け入れるなどグローバルな教育環境の整備を目指す。



■ 青少年アジア友好の翼事業

3. 特色ある学校教育の推進と教育環境の整備

本村の歴史・文化・自然などの独自の環境を活かし、都市部からの山村留学を受け入れるなど、交流人口の増加と就学児童の増加による学習環境の改善を図り、特色ある教育の推進を目指す。



■ 子ども焼畑体験学習

4. スポーツ環境の充実と体力向上支援

体力やスポーツ技術の向上を図るため、施設整備や指導者育成、プロ・アマ合宿誘致など多様なスポーツにふれあう機会を創出し、スポーツ力向上を図り、県大会や国体等で活躍できる選手の育成を目指す。

重要業績評価指標	目標値
3歳未満の待機児童数	平成31年度末時点で 0人
帰ってきたいと思う中学生の割合	平成31年度末時点 80% (平成27年時 64%)
外部との連携によるキャリア教育と人材交流の実施	平成31年度末までに 10回
国内外の学校との交流	平成31年度末までに 15回
村外からのプロ・アマのスポーツ合宿等の実施	平成31年度末までに 15回

基本目標④ 時代に合った「住みたいむら」を創る

椎葉村の「美しい村」がいつまでも持続し、人々が安心して暮らせる社会環境をつくり出す必要がある。

本村では、「かて〜り」の精神により、現状の暮らしを更に充実させる事を目指しているが、人口減少や時代の変化の潮流に対応し、発生する課題に対峙し、さらに安心して暮らせる明るい未来を切り開く村づくりを目指す。

【数値目標】

指 標	重要業績評価指標(KPI)
地区計画の見直しおよびそれに基づく具体的な取り組みの実施	平成31年度末までに10地区

具体的施策① 主体的地域づくりの推進

人口減少していくなかで集落機能の維持を保つために、将来を見据えた地域のあり方を考え、行動していく事が必要であり、その取り組みや外部からの人材を含めた人的支援を積極的に行っていく。

【施策内容】

1. 自主的地域づくりへの取り組み

地域住民が地域の将来を自ら考え、行動するための地区計画の策定やその実施に対し支援を行い、自主的な地域活性化への取り組みを促す。

2. 将来を見据えた地域のあり方の検討

人口が減少する地域において、それぞれの状況に応じた地域形成を構築するコンパクトビレッジに向けて、地域の合意形成を進めるために全般的なサポートを行う集落支援員などの人的支援等も併せて行う。

3. 外部からの支援を積極的に活用する

地域が抱える課題解決のため外部からの支援を積極的に活用していくため、大学のインターンシップや研究、企業の研修などを受け入れる体制整備を図り、住民との交流や人材育成、地域活性化を図る。

重要業績評価指標	目標値
大学、企業等を含めた外部人材活用による地域活性化への取り組み	平成31年度末までに10回
地域おこし協力隊の導入	平成31年度末までに延べ10人

具体的施策② 持続可能な社会の構築

村が自立し存続させていくために、エネルギー利活用の積極的な検討や農産物などの広域的な範囲を含めた地域内流通を図るといった施策や、広域での連携を積極的に行っていくとともに、村民が安心して暮らせるために、防災体制やインフラの整備などを行っていく必要がある。

【施策内容】

1. 村内で生み出される恵みの地域内活用の推進
椎葉村の資源である木や水などを活かしたエネルギーの活用、地域内で作られている作物の地域内流通体制整備など、都市部にお金を逃がさない地域内の循環型の村を目指す。
2. 近隣および同じ理念を持つ自治体との連携
医療や教育など近隣市町村との連携により、充実した住民サービスが提供できる事業に対して積極的に連携をとっていくとともに、「日本で最も美しい村」連合など、同じ理念を持つ自治体との連携・情報共有を強化し、施策の強化を図る。
3. 高齢者をみんなで支える社会づくり
一人暮らしや高齢者のみの世帯を支援する体制構築や老人福祉施策の充実など高齢者を支える社会づくりを行う。
4. 防災に優れた村づくり
人口減少と高齢化が進む状況である事から、有事の際の村民の生命・財産を守る消防団を中心とした防災体制を、人材確保などを含め長期的な視点から椎葉村独自の防災体制の検討を行っていく。
また、避難路や集落間を結ぶ接続道の整備をはかり、有事の際の住民の安全を確保する。

重要業績評価指標	目標値
他自治体等との連携事業の実施	平成 31 年度末までの新規事業 10 事業
集落支援員の配置	平成 31 年度末時点 3 人
地域内の移動手段としての地域内運送体制整備地区数	平成 31 年度末までに 2 地区

中高校生および子育て世帯へのアンケート結果

■調査概要

- ・調査対象：椎葉中学校生徒および椎葉村出身高校生（対象者 132 名）
中学生以下の子育て世帯（対象者 177 世帯）
- ・調査期間：平成 27 年 7 月～10 月
- ・回収数：中学生 75 名（回収率 100%）
高校生 29 名（回収率 50.9%）
子育て世帯 59 世帯（回収率 33.3%）

※平成 27 年 10 月 28 日現在

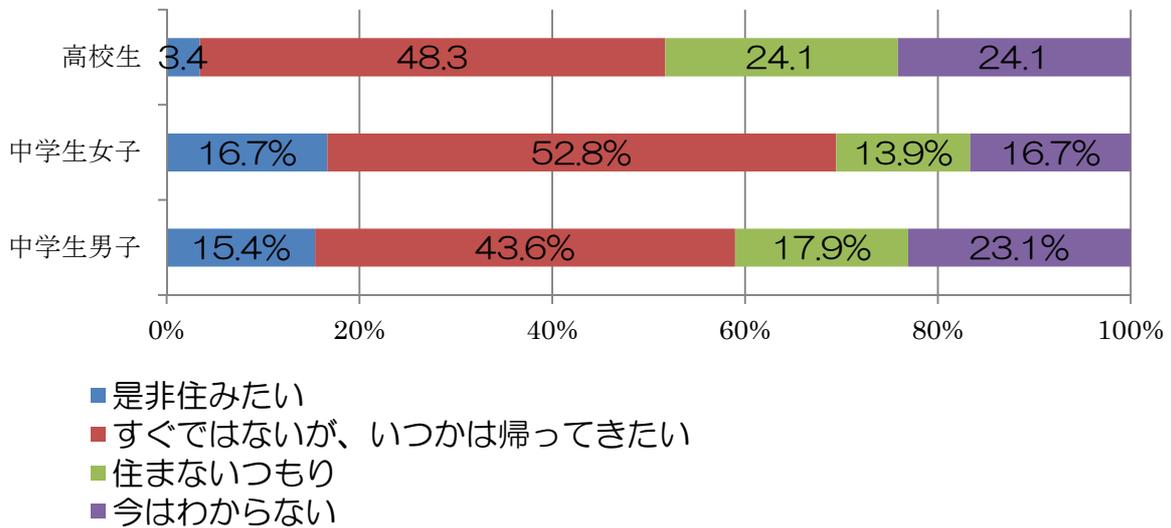
中高校生結果

○学年、性別、回答数について

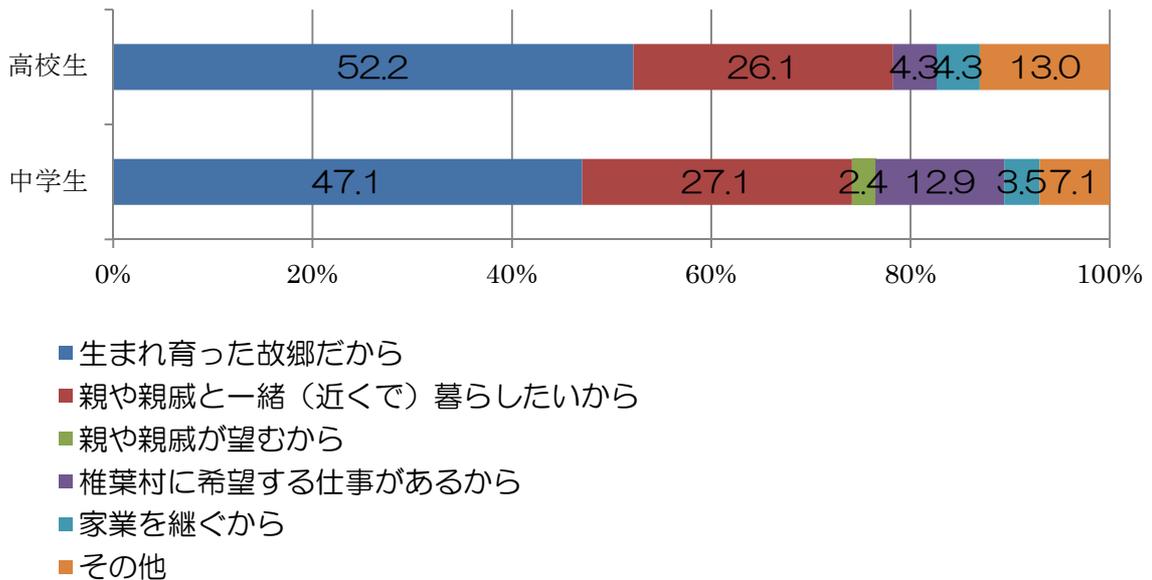
中学生	1 年		2 年		3 年		計
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	
回答数	11	10	14	15	14	11	75
発送数	11	10	14	15	14	11	75
回答率	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

高校生	1 年		2 年		3 年		計
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	
回答数	0	5	2	7	7	8	29
発送数	5	9	7	14	9	13	57
回答率	0.0%	55.6%	28.6%	50.0%	77.8%	61.5%	50.9%

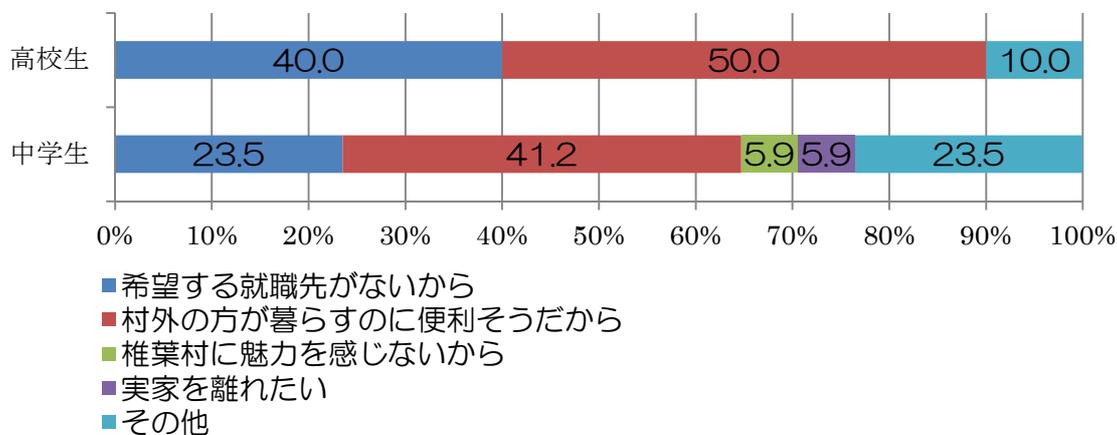
① 高校進学などにより椎葉村を離れ、その後に椎葉村に戻って住みたいと思いますか。



② 問3で「1. 是非、住みたい」、「2. すぐではないが、いつかは帰ってきたい」を選択した方にお聞きします。その理由は何ですか。（最大3つ選択）



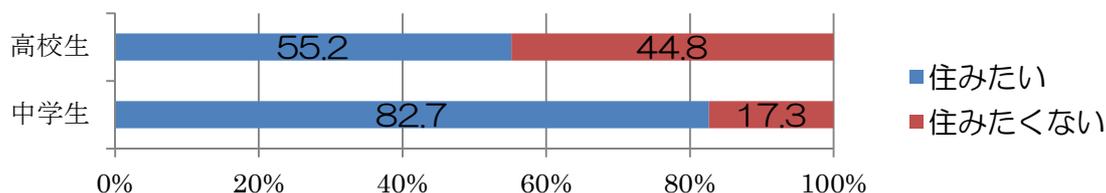
③ 問3で「3. 住まないつもり」を選択した理由は何ですか。(最大3つ選択)



④ 将来、就きたい職業は何ですか。(最大3つ)

中学生		高校生	
男性	女性	男性	女性
建築士 (10)	保育士 (15)	作業療法士(3)	看護師(4)
スポーツ選手 (9)	看護師 (12)	教師(2)	公務員(3)
公務員 (8)	調理師、パティシエ(7)	看護師(2)	薬剤師(3)
調理師 (7)	教師 (5)	理学療法士(2)	保育士(2)
情報処理関係 (4)	公務員 (5)	畜産農家	教師(2)
工業関係 (4)	美容師、スタイリスト	スポーツトレーナー	歯科衛生士(2)
薬剤師 (3)	薬剤師 (3)	医療事務	理学療法士(2)
農業 (3)	介護士、福祉関係 (3)	公務員	放射線技師
看護師 (2)	犬の訓練士 (2)	栄養士	警察官
教師 (2)	通訳 (2)	救急救命士	医療事務
林業 (2)	マッサージ師 (2)	消防士	介護士
建設業 (2)	栄養士	管工機材樹脂の製造	栄養関係
自衛官 (2)	花屋	イラストレーター	社会福祉士
医学療法士	スポーツ選手	自動車整備士	言語聴覚士
保育士	歯科衛生士	研究者	博物館等の職員
警察官	警察官		陸上自衛隊
科学者	銀行員		美容師
大工	アナウンサー		事務
気象予報士	理学療法士		接客業
獣医	ウェディングプランナー		
福祉関係	植物に関わる仕事		
土木技師	トリマー		
	事務		

⑤ 椎葉村内であなたが希望する仕事ができるとなった場合、椎葉村に住みたいと思いますか。



○住みたいと回答した理由

中 学 生	
自分のふるさとに住んで村を守ろうと思ったから	
今まで住んで住みやすいし治安も良いから	
村内に希望する仕事が出来たら実家にも近いから	
故郷が好きだから	
自然溢れる豊かな村だし他の町などと比べものにならない空気のよさがあるから	
あまり他の市町村には行きたくないから	
自分の生まれ育った場所で椎葉村には世話になっているので次は自分が恩返しをしたい	
自分の家族が居るし帰ってきて仕事を頑張りたいから	
椎葉村が大好きだから	
家族と一緒に暮らしたい	
椎葉で働きたいから	
家族にすぐにあえるから	
自分の就きたい仕事があるから	
村の人に自分が働いている事で笑顔になってほしい	
自分が育った故郷で家族が心配だから	
看護師になりたいので椎葉の病院に帰ってきて椎葉の人々を助けたい	
椎葉村で役に立ちたいから	
椎葉に住んでいて地域の人との関わりを楽しんでいるから	
椎葉の綺麗な自然の中で元気な子どもを育てたいから	
高齢者が多くなってきているので伝統的な行事を引き継いでいきたい	
世話になった分、その恩返しをし、1人でも多く助けたいから	
高 校 生	
生まれ育ったところだから	
仕事があれば家族の近くで住みたい	
親と一緒に生活したいし、もう一度同じ仲間と一緒に仕事をしたいから	
故郷だから	
椎葉村で働く事で地域に貢献していきたいから	

椎葉は住みやすいし好きだから
 故郷にできるだけ貢献したいから
 椎葉を離れて椎葉がとても良い村と改めて知ったから
 実家で生活したいから
 家を継ぎ地元で貢献したいから
 神楽や伝統芸能をやっているので参加しやすいから
 生まれ育ったので暮らしやすい
 住みやすいから
 地元だから
 地元で働きたいとずっと思ってきたから
 将来子どもが出来たら椎葉で育てたいから

○住みたくないと回答した理由

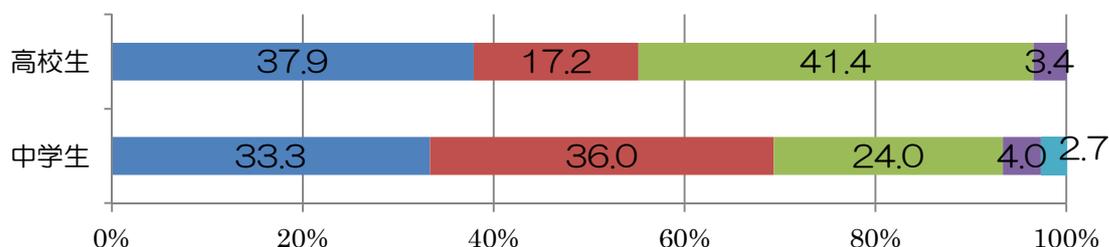
中 学 生

でかい会社で働きたいから
 仕事のために住むのはいやだから
 一度町に行ってそこで生活できればそこで住みたい
 村外のほうが生活が便利だから
 人がいないから
 椎葉以外で色々な経験を身につけたい
 Aコープなどのほかにあまり店がないから
 いろんな所にいき色々な体験を試してみたいから
 生活が不便だから
 人が少ない、店がない
 道が大変だから

高 校 生

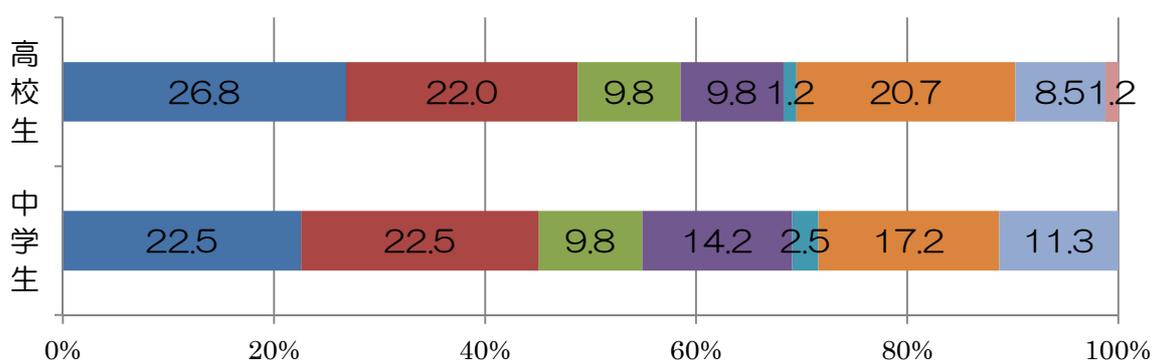
人口が少ないためもうかるとは思わないから
 村外の方が店なども多く便利だから
 自分の知らない事や興味があることを体験したりその環境で生活したいから
 もっと幅を広げていきたいから
 村外の病院で多くの患者さんとふれあい多くの技術を学びたいから
 都会の方が良い
 交通手段、買い物が不便
 教師になりたいので定住するのは難しい
 もっと広い世界を見てみたい

⑥ 椎葉村の人口が減少していくことについてあなたの考えに最も近いものを1つ選んで下さい。



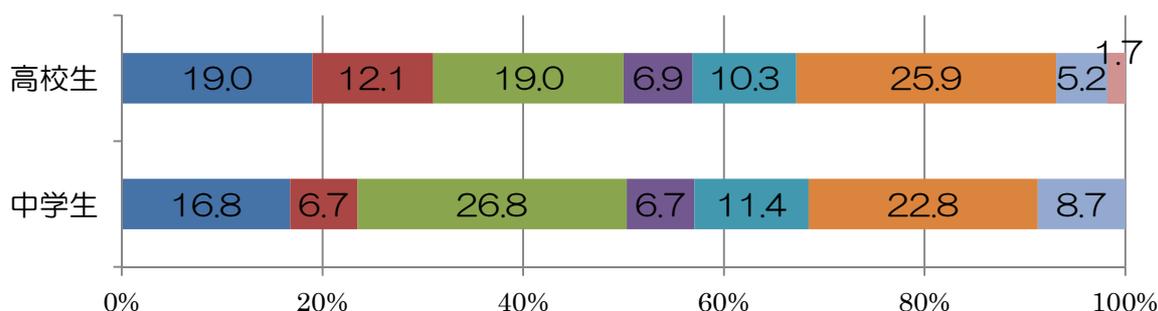
- 人口減少は望ましくなく、現在より増加するよう努力すべきだ
- 人口減少は望ましくなく、現在程度の人口維持を目指すべきだ
- 人口減少はやむを得ないが、なるべく歯止めをかけるべきだ
- 人口減少はやむを得ない
- その他

⑦ 人口減少が進行していった場合に生じる影響について、影響が大きいと考えることを選んで下さい。(最大3つ選択)



- 地域を支える担い手の不足による集落機能の維持
- 神楽などの伝統文化の継承
- 生徒数減少による教育への影響
- 管理放棄による農地や森林などの荒廃
- スポーツ、娯楽などの余暇を楽しむ機会の減少
- 労働人口減少による産業の衰退
- 商店などの減少による生活物資購入への影響
- その他

⑧ 人口減少に対して、椎葉村が取り組むべきことについて、特に重要と思うものは何だと思いますか。(最大2つ選択)



- 仕事の確保
- Uターンや他の地域からの移住対策
- 結婚・出産・子育ての希望がかなえやすい環境づくり
- 現在の椎葉村にはない仕事や活動を体験するなど、子どもや若者の人材育成
- 自然や神楽・焼畑など伝統文化などを活かした地域の活性化
- 椎葉村外の若い人が魅力を感じる地域づくりと情報発信
- 若者が新たな仕事を始めるなどチャレンジしやすい環境の整備
- その他

⑨ 椎葉村にあるといいなと思う店や施設などをお答え下さい。(最大5つ回答)

中学生			
男 性		女 性	
コンビニ (27)	パティオセンター (8)	コンビニ (21)	本屋 (11)
温泉 (7)	アミューズメント施設 (7)	飲食店 (9)	ショップセンター (7)
飲食店 (7)	スポーツ施設 (5)	スポーツ施設 (5)	文房具店 (5)
本屋 (4)	スポーツ店 (4)	専門医院 (4)	アミューズメント施設 (3)
高校 (3)	ショップセンター (3)	公園 (3)	服屋 (3)
公園 (3)	子どもが楽しめる店 (3)	温泉 (2)	高校 (2)
電車 (2)	眼科 (2)	総合病院 (2)	スポーツ店
服屋 (2)	病院	デザイナーの仕事	コインランドリー
道の駅	電気店	道の駅	ドラッグストア
観光スポット	日用品の店	電気店	大きい合宿所
映画館	自然をいかしたアウトドア施設	動物園	雑貨屋
高速道路	電気自動車の充電所	塾	
楽器店	釣り具店		
塾	日曜のバス運行		
道路清掃	精米器 (地元)		
信号	獣害対策		

高 校 生			
男 性		女 性	
コンビニ (2)	コスモス薬局(2)	コンビニ (6)	娯楽施設(4)
クリーニング	合宿所	衣服店(子どもが着る服を売る店含む) (3)	
雑貨店	スポーツセンター	公園(2)	眼科(2)
本屋	温泉	コスモス薬局(2)	温泉
中高一貫校	携帯ショップ	整骨院	若者むけのお店
		ショッピングモール	工場
		皮膚科	飲食店
		コンサートホール	マンション

⑩ 椎葉村に必要なだと思う仕事をお答え下さい。(最大3つ回答)

中 学 生			
男 性		女 性	
農林業 (13)	観光に関する仕事 (6)	医者・看護師 (20)	介護士 (8)
役場 (4)	病院、医者 (3)	保育士 (2)	警察官 (2)
建築士 (2)	料理人 (2)	産婦人科 (2)	林業関係 (2)
ホームヘルパー (2)	専門医院 (2)	0~3歳までを受け入れる保育園	調理師
0~3歳までを受け入れる保育園		クリーニング屋	
コンピューター系の仕事		小児科	管理栄養士
美容師	ベビーシッター	役場	花屋
すこやか館	バスの運転手	パティシエ	大工
マッサージ師	電力会社	理学療法士	眼科
		ガソリンスタンド	歯科衛生士
		村の活性化などに詳しい人	旅館
		ゴミを拾ったりする仕事	Aコープの店員
		川を守る仕事	トリマー
高 校 生			
男 性		女 性	
農林業 (13)	観光に関する仕事 (6)	医療関係(9)	介護施設(2)
役場 (4)	病院、医者 (3)	福祉関係	電気関係
建築士 (2)	料理人 (2)	クリーニング	土木関係
ホームヘルパー (2)	専門医院 (2)	コンビニ	公務員の仕事
0~3歳までを受け入れる保育園		特産物をつくる	林業関係
		村おこし隊員	畜産の仕事
		農業関係	接客業

⑪ 中学卒業までに学びたい、体験したいものをお答え下さい。(最大3つ回答)

中 学 生			
男 性		女 性	
職場体験、職業の学習 (17)		職場体験、職業の学習 (21)	
高校見学 (8)	神楽、伝統芸能 (3)	高校見学 (7)	料理 (3)
焼畑 (2)	農業 (2)	神楽	しいたけ栽培
将来の事を学びたい	菜豆腐作り	赤ちゃんの世話	修学旅行
ヘリコプターに乗る	電気関係のこと	合宿	小学生に勉強を教える
赤ちゃんの面倒を一日見る	調理	服作り	人と人との接し方
動物を育てる	老人とおしゃべり会	太鼓	犬をきれいにする方法
たけのこ掘り	クラスでどこかへ遠足	ダンス	陸上の様々な競技
武者行列	魚釣り		
横浜まで車で行く	USJ		
高 校 生			
男 性		女 性	
自転車通学	コミュニケーション能力研修	寮生活	椎葉村の文化
朝課外	椎葉村にある職種	ボランティア	大人数での体育祭
色々な職場に行ってみたかった		村外の中学校との交流	礼法の授業
村にある全ての仕事を覚えてみたかった		クラス替え	職場体験
		畜産体験	病院や老人施設での体験
		ワープロ	自分の夢が体験できる
		日本や椎葉の伝統文化	

⑫ 椎葉村の自慢を1つあげるとしたら何だと思いますか。

中 学 生			
男 性		女 性	
自然 (13)	人の良さ、繋がり (7)	自然 (20)	人の良さ、繋がり (10)
伝統文化 (7)	平家まつり (5)	伝統文化 (5)	平家まつり (3)
環境がよい (5)	日本三大秘境	鶴富屋敷	いろんな建物が綺麗なこと
排気ガスがでる施設が少ない事			
高 校 生			
男 性		女 性	
自然 (3)	人の優しさ (2)	人の優しさ、温かさ (8)	自然が豊か (7)
地域コミュニティが良い	ECO	助け合いの精神 (3)	平家まつり
様々な伝統を継承している	治安が良い	地域の人との繋がり (2)	鶴富屋敷

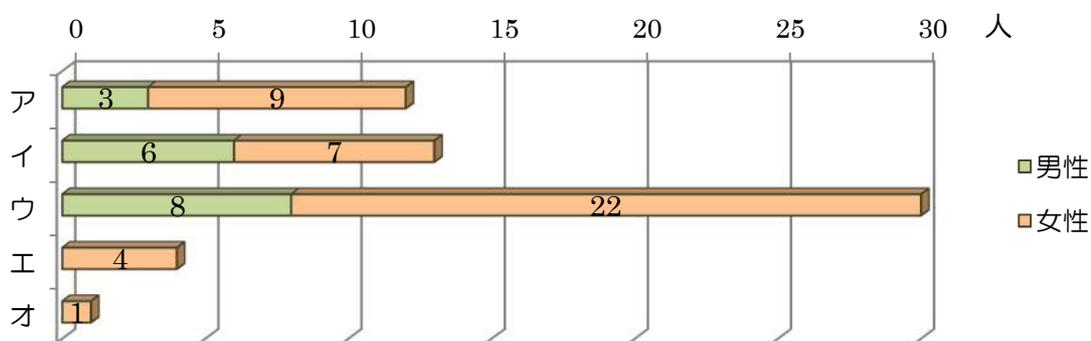
子育て世帯結果

○性別、年代について

	男 性	女 性
回答者数	17	42
割 合	29%	71%

年 代	20～ 24 歳	25～ 29歳	30～ 34 歳	35～ 39歳	40～ 44 歳	45～ 49歳	50～ 54 歳	55～ 59歳	60歳 以上
対象者数	2	15	30	40	38	23	18	6	5
回答者数	2	4	9	10	17	7	6	2	2
回答率(%)	100	27	30	25	45	29	33	33	40

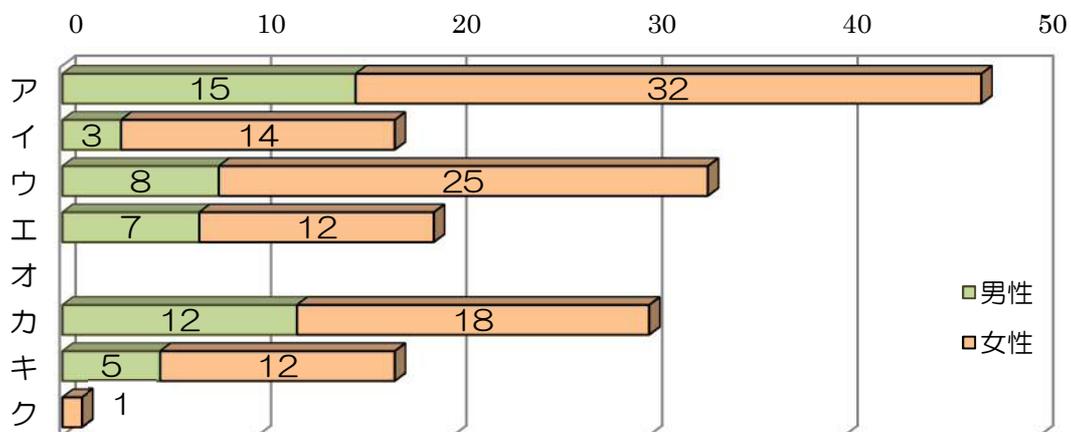
① 椎葉村の人口が減少していくことについてあなたの考えに最も近いものを1つ選んで下さい。



- ア. 人口減少は望ましくなく、現在より増加するよう努力すべきだと思う
 イ. 人口減少は望ましくなく、現在程度の人口維持を目指すべきだと思う
 ウ. 人口減少はやむを得ないが、なるべく減少に歯止めをかけるべきだと思う
 エ. 人口減少はやむを得ない
 オ. その他

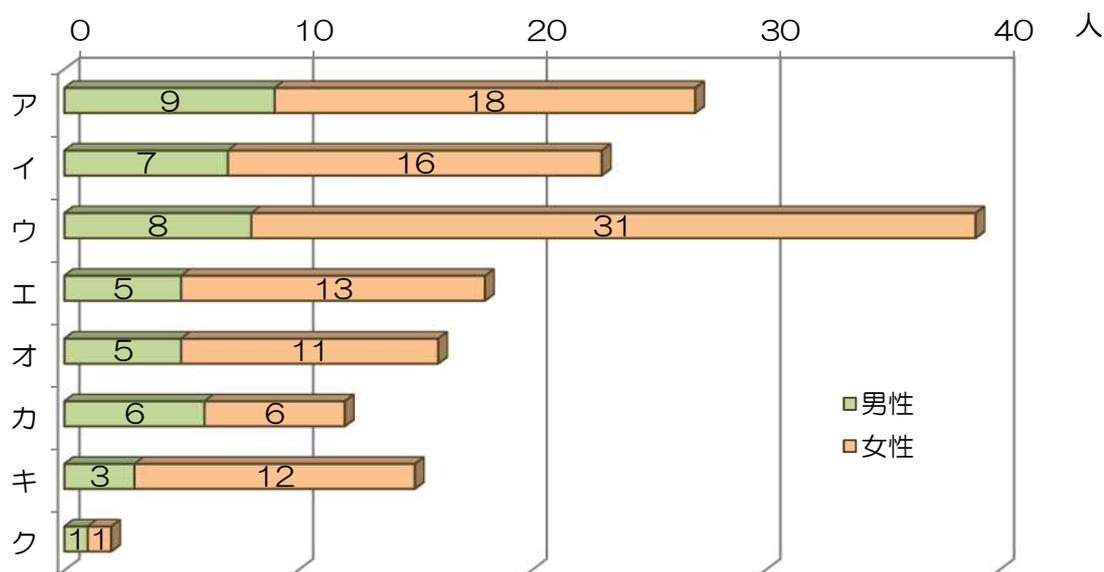
- 観光客を呼ぶことも大事だが、地元の産業で生活できる事を考えた方がよい。就職先が限定されていると人口は増えない。
- 働く場所がないから若者がいないと思う。

② 人口減少が進行していった場合に生じる影響について、影響が大きいと考えることを選んで下さい。(最大3つ選択)



- ア. 地域を支える担い手の不足による集落機能の維持
- イ. 神楽などの伝統文化の継承
- ウ. 生徒数減少による教育への影響
- エ. 管理放棄による農地や森林などの荒廃
- オ. スポーツ、娯楽などの余暇を楽しむ機会の減少
- カ. 労働人口減少による産業の衰退
- キ. 商店などの減少による生活物資購入への影響
- ク. その他

③ 人口減少を克服し活力ある村を目指して、椎葉村が取り組むべきことについて、重視すべき事は何だと思えますか。(最大3つ選択)



ア. 産業の振興などにより、雇用の拡大を図る

イ. 移住促進、Uターンなど定住に向けた社会減少対策

ウ. ワークライフバランスや子育て支援の充実により、結婚・出産・子育ての希望がかなえやすい環境づくり

エ. 学校、起業等と連携したキャリア教育など子どもや若者の人材育成

オ. 自然や文化など様々な地域資源の活用や交流拡大による地域活性化

カ. 集落のコミュニティ強化による集落機能の維持、活性化の取り組み

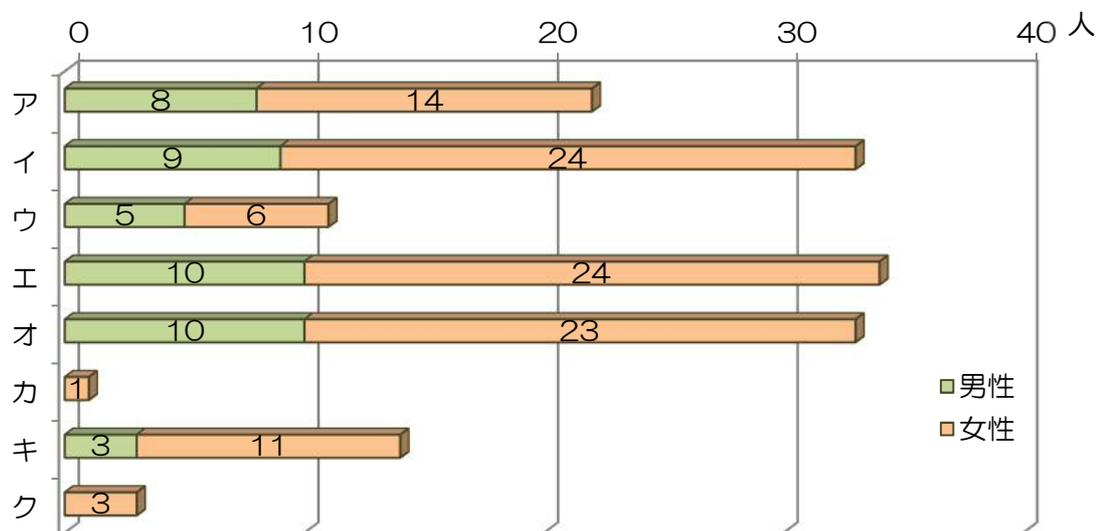
キ. 若者が起業などチャレンジしやすい環境の整備

ク. その他

- 教育に力を入れてほしい。

- 起業を考える若者や働く世代への教育の場、儲ける事、事業が軌道に乗り維持できる人材の育成

④ 椎葉村が少子化に歯止めをかけるための取り組みとして重要だと思うものはどれだとお考えになりますか。(最大3つ選択)



ア. 結婚に繋がる出会いの機会創出

イ. 仕事と家庭の両立などによる働き方の見直し

ウ. 妊娠・出産・子育てに関する相談体制や医療体制の整備

エ. 小児からの保育環境の整備

オ. 保育料や進学における教育費の経済的負担の軽減

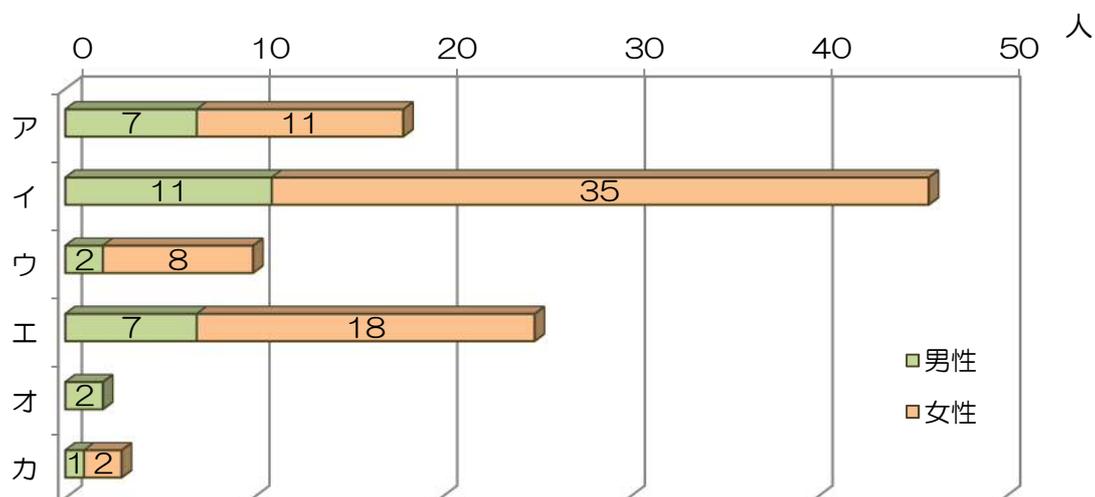
カ. 多子世帯に対する支援の充実

キ. 幼児教育や少人数学級、複式学級対策などによる教育環境の充実

ク. その他

- ・働きたいと思っても働ける場所、働ける環境が整っていない
- ・「恋旅」は企画やポスターなどはいいが、PRがヘタだと思う。TVなどのメディアを活用したり、恋旅のCMをつくったりパームスに載せたりしないと集まらないと思う。
- ・自分が子どもをと考えているお母さん同士の交流。自分がそんな状況のときに我が子は同級生がいないのではという不安があったので。

⑤ 椎葉村がこれから人口減でも安心して暮らせる地域づくりを行うために必要だと思う取り組みについて選んで下さい。(最大2つ選択)



ア. 自治組合や公民館での地域のつながりの推進

イ. 買い物、通院等が不便な地域へのサービスなど生活上の不便を解消する施策

ウ. 廃校舎、公民館などの施設を利用した地域の拠点づくり

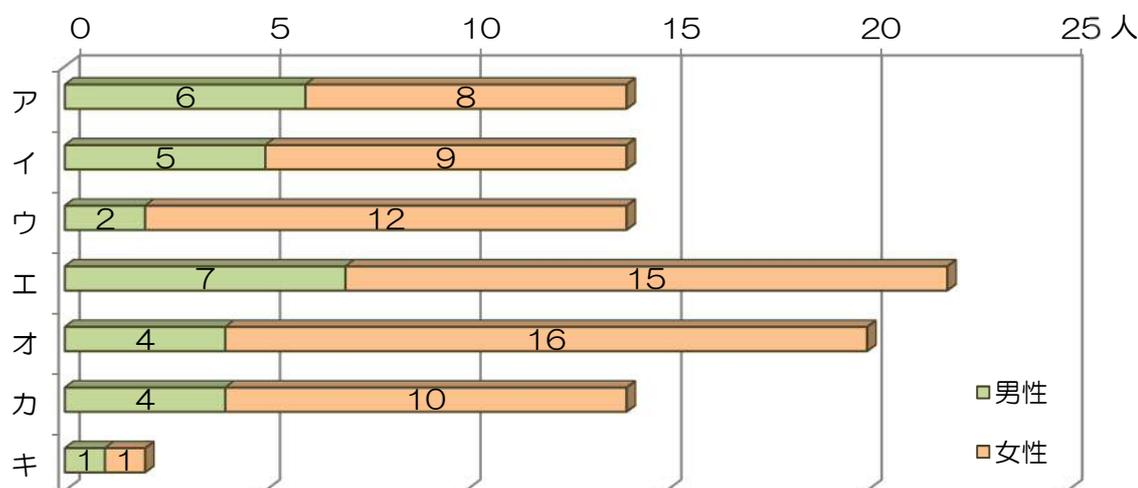
エ. 一人暮らしの安否確認など見守り体制の充実

オ. 消防団員の減少に伴う機能低下の補填対策

カ. その他

- ・ 道路の整備。崖崩れなどで寸断されると生活に困る。
- ・ 子育て、教育環境の充実。
- ・ 少しでも世帯数を増やす。
- ・ 医療や福祉サービスを受けられる場の拡充

⑥ 地域経済の活性化を行う際に、どのような取り組みに力を入れるべきと考えますか。(最大2つ選択)



ア. 起業しやすい環境の整備などによる新規産業の創出

イ. 6次産業化・ブランド化などによる農林水産業の振興

ウ. 女性管理職の登用拡大や職域拡大など女性の活躍促進

エ. 自然など本村の資源を活かした観光産業の振興

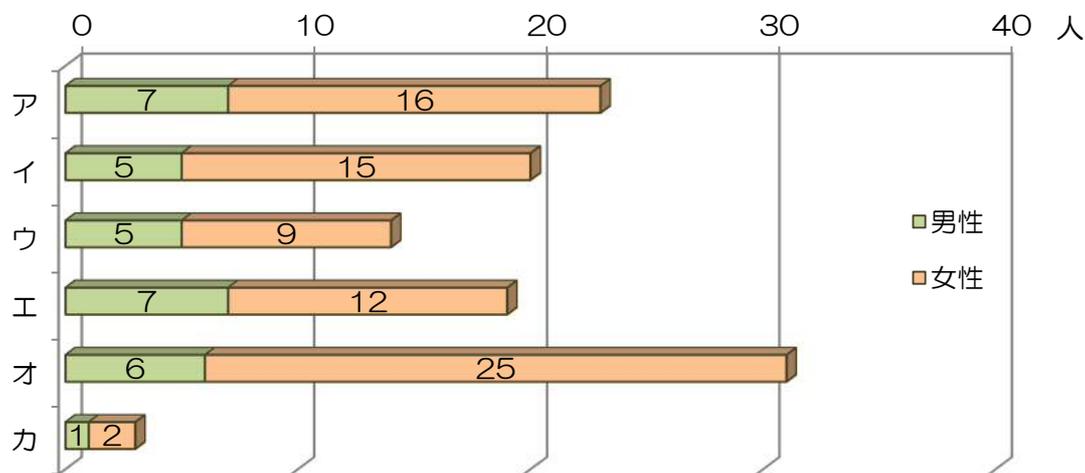
オ. 学校、起業等と連携したキャリア教育の推進など若者の人材育成

カ. 産業振興につながる道路等の整備

キ. その他

- 育成した人材の活用法も大切。
- 農林業従事者を増やす努力
- 海士町のような島留学などの人口減少対策を参考にしてほしい。大人も子どももイキイキとしていた。1ターンでの高学歴者を受け入れ、安い月謝で受けられる塾をつくったりしていた。

⑦ 転出等による社会減への対策としてどのような取り組みに力を入れるべきと考えますか。(最大2つ選択)



ア. 移住者、Uターン者の増加に向けた情報発信やサポート体制の充実

イ. 正規雇用の拡大や雇用のミスマッチ解消

ウ. 起業など若者がチャレンジしやすい環境の整備

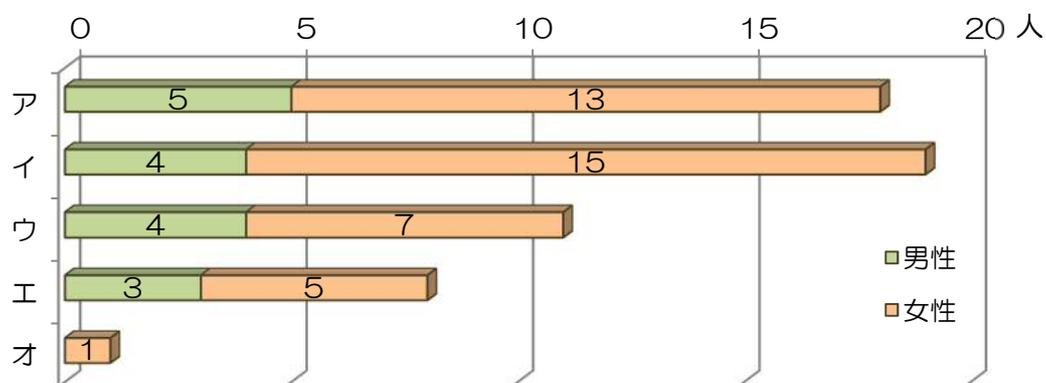
エ. 若者による地域の魅力づくりの支援

オ. 住居や道路等の生活環境整備

カ. その他

- 教育、子育て環境の充実。サポート体制。
- せっかく正規雇用しても、その分を働かない職員だと意味がない。
働く世代の人間が責任を持って働く、効率よく働くといった人材の育成と、
育成にも携われるリーダーの育成
- 子育て中の人を雇用し、サポートする。

⑧ 地域を担い、ふるさとを慕う子どもの育成に関して、どのような事に力を入れるべきと考えますか。(1つ選択)



ア. 個々の学力・能力を高める教育の充実

イ. 体験活動や多くの人との交流により、豊かな人間性を育む取り組み

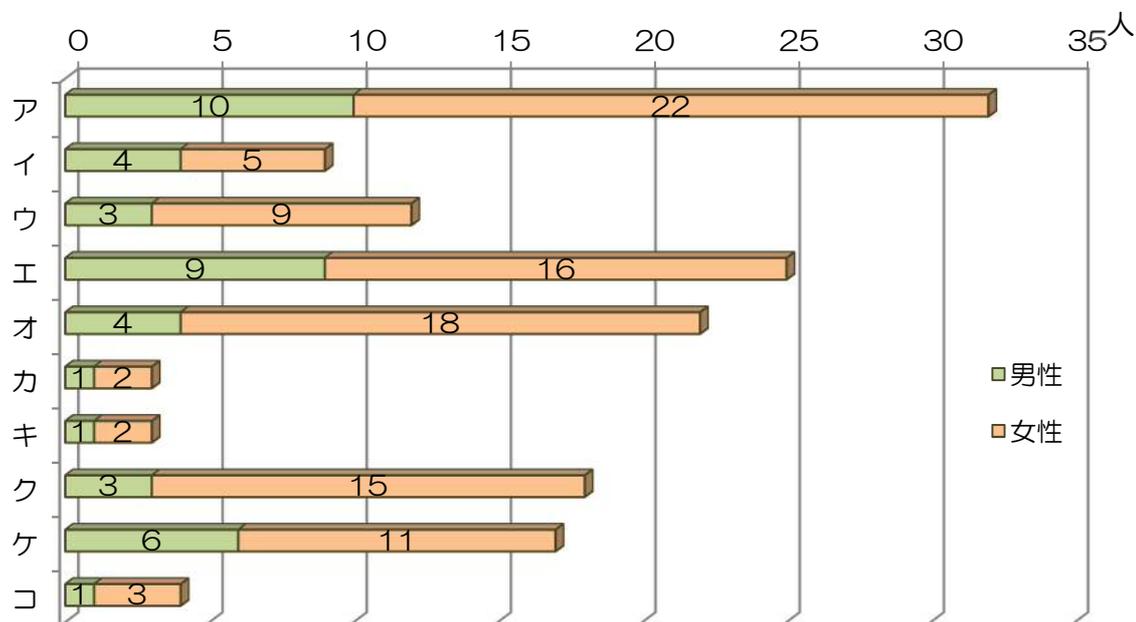
ウ. 地域を教材とした学習により、ふるさとの魅力を知り、愛着を育む
取り組み

エ. 地域ぐるみで子どもを育て、見守る環境づくり

オ. その他

- ・ふるさとに帰ってくるようにと親の意見も大事
- ・赴任してくる先生の質の向上は出来ないのか。ふるさと学習など地域の事を考えて教育をしている先生は一握り。

◎ お子さんを育てていく上で、不安に思われる事は何ですか。(最大3つ選択)



ア. 3歳未満の幼児保育施設がない

イ. 小学校以降の子どもを預ける場所がない

ウ. 急に子どもを預ける事が難しい

エ. 高校進学のコスト

オ. 大学進学のコスト

カ. 自分の時間が持てないこと

キ. 子育てに関する相談相手

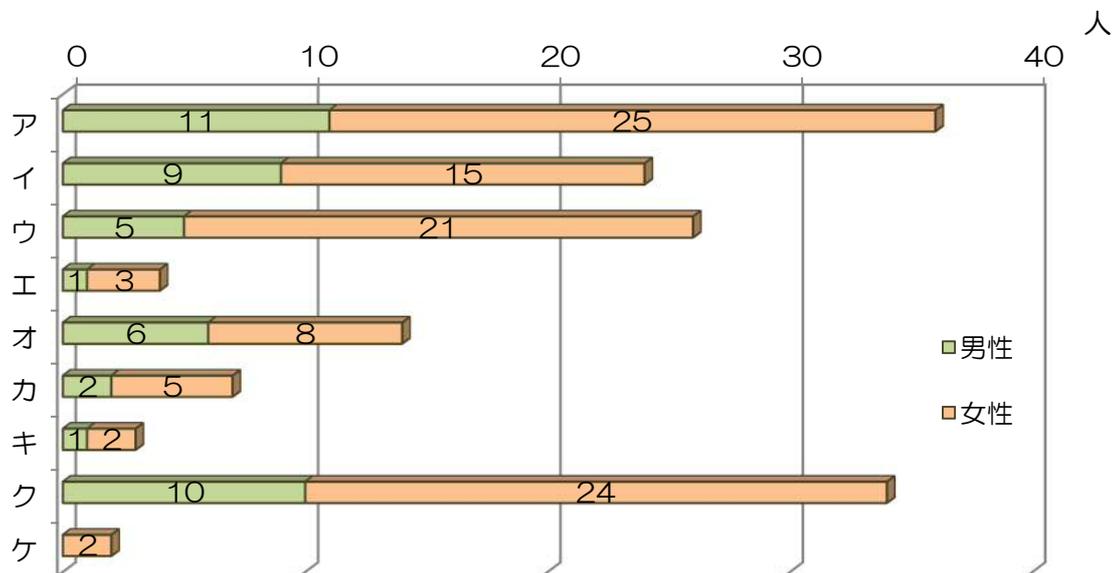
ク. 子どもの病児時の対応

ケ. 生徒数が少ない事による教育環境

コ. その他

- 教育（学力）を重視して欲しい。
- 本当に素晴らしい、出会えて良かったと思えるような先生に出会うことができるのかという不安。
- 中学生から、教材・部活動・シンガポールなど金銭的負担が多すぎる。

⑩ 子どもを生き育てやすい環境として、どのような支援があればよいと考えますか。(最大3つ選択)



ア. 乳幼児から小学校卒業まで安心して子どもを預けられる環境

イ. 保育サービスや学費に対する支援

ウ. 子どもが急な病気や怪我のときにかかれる医療体制

エ. 産休・育休の取得に対する支援

オ. 住宅取得に対する支援

カ. 若い世代への結婚・出産に対する支援

キ. 妊娠から幼児期までの切れ目のない相談・支援体制の拡充

ク. 世帯の雇用・収入が安定する支援

ケ. その他

- 子どもを連れて遊びにいける場所がないのが一番苦痛。
遊具がたくさんある大きな公園や雨や雪の日でも遊べる屋内施設がほしい。「お嫁さんいらっしゃい」より子育て環境が整っていないとお嫁さんも出て行く。
- 任意でロタウイルスやB型肝炎などの予防接種を受ける際への補助があると助かる。

⑪ 椎葉村にあるとよいと思う店舗や施設は何だと思えますか。

公園を含む娯楽施設(15)	小児科等の専門医(10)
3歳未満幼児保育施設(7)	コンビニ(深夜でも買い物ができる場所、ATM含む)(10)
コインランドリー(クリーニング屋含む)(3)	ディスカウントストア(ドラッグストア等)(3)
一時的に預けれる託児所	農業体験(田畑、椎茸)
川やダムを利用したレジャー施設や公園	若者が自由に使えるワークスペース
IT関係の設備(PC等)が整った施設	パートで働ける場所 ツリーハウス
リッチな隠れ宿 ギャラリー	おむつ、ミルク、子ども用品店
使わなくなった学校の体育館の昼間開放	独身の若者でも住める低家賃の住宅
ケーキ屋	書店
スポーツ店	入浴施設
朝、夜に空いている飲食店(喫茶店含む)	フィットネス施設等
制度で分けられないことのない困った人が受け入れられる場所	デパート